

- 問1 後醍醐天皇が行った政治体制が決裂したことを指す言葉は何？
- 問2 中世において、寺社の門前や交通の要所に、決まった日にちや回数で開かれる商業活動の場を何といいますか？
- 問3 後醍醐天皇による天皇親政が始まるきっかけとなった、1333年に滅亡した武家政権は何か？
- 問4 観阿弥とともに能を大成させ、能楽の基礎を築いた人物は誰？
- 問5 室町幕府が、明との貿易船を正式なものと証明するために使用した札を何という？
- 問6 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書を何という？
- 問7 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代将軍は誰？
- 問8 室町幕府において、将軍を補佐する最高の役職であった守護大名の地位を何という？
- 問9 15世紀後半、細川氏と山名氏が対立し、将軍の跡継ぎ問題などが絡んで京都で起こった大規模な内乱を何という？
- 問10 下の身分の者が、上の身分を力で倒して地位を奪う、室町時代の社会風潮を何という？
- 問11 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた「七・五・七・五」を基調とするリズムを何といいますか？
- 問12 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？
- 問13 慈照寺銀閣の東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間などを備えた現代の原型となる部屋を何という？
- 問14 東山文化を代表する建築物で、足利義政が京都に建てたものは何？
- 問15 琉球王国が中継貿易を行う上で、最も重要な窓口となっていた当時のアジアの大国を何という？
- 問16 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？
- 問17 現在の石川県である加賀国で、浄土真宗の門徒らが守護大名を倒した一揆が起こったのは何年ですか？
- 問18 鎌倉時代に浄土真宗を開き、後に室町時代に蓮如によって民衆へ広く広められた人物は誰？
- 問19 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？
- 問20 堺の町で、有力な商人たちが組織した合議制の運営組織のことを何という？
- 問21 首里に築かれ、琉球王国の政治・外交・文化の中心として栄えた拠点を何といいますか？

- 問1 室町幕府が関東地方を支配するために設置した、室町幕府の地方統治機関の設置者は誰？
- 問2 足利尊氏が京都に開き、武士による統治体制を確立した新しい政府を何という？
- 問3 世阿弥が追求した、能の基礎となる芸術的な美しさを何という？
- 問4 足利義政の後継者争いから京都で勃発した、大規模な内乱は何年？
- 問5 堺の町で、有力な商人たちが組織した合議制の運営組織のことを何という？
- 問6 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた「七・五・七・五」を基調とするリズムを何といいますか？
- 問7 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？
- 問8 1428年に正長の土一揆が初めて発生した場所はどこですか？
- 問9 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？
- 問10 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？
- 問11 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
- 問12 吉野が南朝の拠点となった理由として、京都の勢力から身を守るためにどのような地形環境が重要であった？
- 問13 後醍醐天皇が行った政治体制が決裂したことを指す言葉は何？
- 問14 室町幕府が、明との貿易船を正式なものと証明するために使用した札を何という？
- 問15 室町時代、細川氏が実権を握り、明との間で行われた貿易を何という？
- 問16 堺などのような、海上輸送の拠点として栄え、商人が集まる町のことを一般的に何という？
- 問17 足利義満の時代に、公家文化と武家文化が融合して生まれた文化を何という？
- 問18 琉球王国が日本、中国、東南アジア諸国を仲介して行った、輸出入を通じた経済活動を何といいますか？
- 問19 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代将軍は誰？
- 問20 慈照寺銀閣の東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間などを備えた現代の原型となる部屋を何という？
- 問21 室町時代、堺や博多などが大きく発展するきっかけとなった、明との間で行われた貿易を何という？
- 問22 東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間、棚などを備えた日本の住宅建築の様式を何という？

- 問1 室町時代に信仰を基盤として団結した民衆が、領主に抵抗して起こした武装蜂起を何と
いうか？
- 問2 琉球王国が都を置き、東アジア諸国を結ぶ海上交通の要衝として栄えた地はどこで
すか？
- 問3 室町時代中期、将軍の継承問題などをめぐって起こり、下剋上の風潮が広まるきっかけ
となった出来事は？
- 問4 室町時代、大規模な内乱の最中に建立され、その後の日本文化の礎となった建物を何と
いう？
- 問5 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何と
いう？
- 問6 後醍醐天皇が行った政治体制が決裂したことを指す言葉は何？
- 問7 床の間や付け書院などの特徴を持つ、後の日本建築の基礎となった様式を何という？
- 問8 勘合貿易が始まるきっかけにもなった、当時朝鮮半島や中国沿岸を荒らしていた海賊集
団のことを何という？
- 問9 吉野が南朝の拠点となった理由として、京都の勢力から身を守るためにどのような地形
環境が重要であった？
- 問10 琉球王国が日本、中国、東南アジア諸国を仲介して行った、輸出入を通じた経済活動を
何といいますか？
- 問11 鎌倉幕府が滅亡した後、天皇中心の政治を再び行おうとして失敗した人物は誰？
- 問12 中世において、寺社の門前や交通の要所に、決まった日にちや回数で開かれる商業活動
の場を何といいますか？
- 問13 室町時代に、幕府から地方の軍事・行政権を与えられ、領地を支配した地方官を何とい
う？
- 問14 15世紀に中継貿易で栄えた東アジアの王国を何という？
- 問15 琉球王国が、貿易の拠点として整備した都は現在のどこにあたるか？
- 問16 足利義満の時代に、公家文化と武家文化が融合して生まれた文化を何という？
- 問17 室町幕府の第3代将軍であり、京都の北山に金閣を建てた人物は誰？
- 問18 室町時代に、幕府が許可を与えた商船が中国の明と行った貿易を何という？
- 問19 室町時代、琵琶湖の水運と連携し、大津や坂本などの港から京都へ物資を陸上輸送して
いた運送業者を何という？
- 問20 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代
将軍は誰？
- 問21 足利尊氏が鎌倉幕府を倒したあとに離反し、吉野に逃れて対立した天皇は誰？

問1 下の身分の者が、上の身分を力で倒して地位を奪う、室町時代の社会風潮を何という？

問2 琉球王国が、貿易の拠点として整備した都は現在のどこにあたるか？

問3 室町時代に、幕府が許可を与えた商船が中国の明と行った貿易を何という？

問4 浄土真宗の強い信仰で結びついた門徒たちが、室町時代に起こした武装蜂起のことを何という？

問5 京都の北朝と吉野の南朝の対立を終わらせ、南北朝を合体させた室町幕府の第3代将軍は誰？

問6 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？

問7 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？

問8 室町幕府が関東地方を支配するために設置した、室町幕府の地方統治機関の設置者は誰？

問9 東山文化を代表する建築物で、足利義政が京都に建てたものは何？

問10 勘合貿易が始まるきっかけにもなった、当時朝鮮半島や中国沿岸を荒らしていた海賊集団のことを何という？

問11 琉球王国が中継貿易を行う上で、最も重要な窓口となっていた当時のアジアの大国を何という？

問12 室町幕府の足利尊氏によって京都を追われ、吉野に南朝を開いた天皇は誰？

問13 下剋上の風潮の中で、守護大名が衰えた後に各地で登場した新しい支配者のことを何という？

問14 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？

問15 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？

問16 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？

問17 室町時代に中継貿易で日本や東南アジアと活発にやり取りをしていた国はどこ？

問18 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？

問19 京都の東山に慈照寺銀閣を建て、書院造を代表する遺構を残した室町幕府の将軍は誰？

問20 琉球王国が日本、中国、東南アジア諸国を仲介して行った、輸出入を通じた経済活動を何といいますか？

問21 足利尊氏が京都に開き、武士による統治体制を確立した新しい政府を何という？

問22 床の間や付け書院などの特徴を持つ、後の日本建築の基礎となった様式を何という？

- 問1 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
- 問2 室町時代に町衆が主体となって祭礼が運営された、京都にある神社を何という？
- 問3 後醍醐天皇が行った政治体制が決裂したことを指す言葉は何？
- 問4 足利義政の後継者争いから京都で勃発した、大規模な内乱は何年？
- 問5 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
- 問6 15世紀に沖縄本島を統一し、琉球王国を建国した人物は誰ですか？
- 問7 世阿弥が追求した、能の基礎となる芸術的な美しさを何という？
- 問8 首里に築かれ、琉球王国の政治・外交・文化の中心として栄えた拠点を何といいますか？
- 問9 世阿弥とともに能楽を大成させた人物であり、世阿弥の父でもあるのは誰？
- 問10 応仁の乱以降、農民や武士が団結して守護大名を倒し、自分たちで地域を治めた動きの一つを何という？
- 問11 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？
- 問12 足利尊氏が京都に開き、武士による統治体制を確立した新しい政府を何という？
- 問13 室町時代に歌舞劇である能を芸術的に高め、大成させた、室町幕府の第3代将軍は誰か？
- 問14 室町時代、農民たちが「寄合」を通じて村の運営を独自に行うようになった村の組織を何というか？
- 問15 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民が、加賀国で倒した守護大名は誰ですか？
- 問16 祇園祭が室町時代に一時中断する原因となった、京都を主戦場とした大規模な内乱を何という？
- 問17 浄土真宗の強い信仰で結びついた門徒たちが、室町時代に起こした武装蜂起のことを何という？
- 問18 室町時代中期、将軍の継承問題などをめぐって起こり、下剋上の風潮が広まるきっかけとなった出来事は？
- 問19 室町幕府において、将軍を補佐する最高の役職であった守護大名の地位を何という？
- 問20 室町時代、大規模な内乱の最中に建立され、その後の日本文化の礎となった建物を何という？
- 問21 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？